

# 伝統文化と歴史に根ざした日 世界のイベント&祭り

世界中に数ある伝統の祭りやイベント。4つのテーマにそったユニークな祭りをご紹介します！祭りは現地の伝統や歴史に根ざしたものが多く、見学はもちろん、観光客が参加できるものも！

## 01 パレード系

カラフルな衣装を身にまとった人々による盛大なパレードは、祭りの華！衣装には意味があり、なかでも特におもしろい3つの祭りをピックアップ！

## マスカラ・フェスティバル

Masskara Festival  バコロド

ネグロス島最大の都市バコロドで行われるフィエスタ。「mass」はたくさん、「kara」は笑顔を意味するとおり、笑顔の仮面をつけてパレードする。1980年代に生活苦にあった住民を元気づける目的で始められた。期間中、町のそこかしこでストリートダンスやライブが繰り広げられる。



©hijodeponggol / Shutterstock.com

開催時期  
10月  
第3週

思わず元気になる  
パワフルな祭り

©Kobby Dagan / Shutterstock.com



3年に一度開催され、次回開催は2024年の予定

©Maxim Mayorov / Shutterstock.com

## 猫祭り (カッテンストウツ) Kattenstoet

 イーペル

猫祭りは、織維会館にある毛織物をネズミから守るため、猫に番をさせたことが起源。何百人という人が広場に集まり、猫の扮装をして町を練り歩く。クライマックスは、織維会館の鐘楼から猫のぬいぐるみを投げる「猫投げ」。見事キャッチした人は幸せになれるそう。

開催時期  
5月  
第2日曜  
(3年おき)



©Maxim Mayorov / Shutterstock.com




メキシコでは、ガイコツはお守りとしての意味をもつ

©Dina Julayeva / Shutterstock.com

## 死者の日

Día de Muertos

 メキシコ・シティ、オアハカなど

毎年11月2日は、メキシコで死者の魂が現世に戻るといわれる「死者の日」。期間中、各家庭の祭壇や墓はオレンジ色のマリーゴールドで彩られる。祭りのハイライトは、ガイコツの扮装をした人々によるパレード。各地で行われるが、首都メキシコ・シティやオアハカのものが特に有名だ。

開催時期  
11月  
1~2日



©Suriel Ramzal / Shutterstock.com

# ホーリー祭

Holi  ワラーナシーなど

3月頃に行われるヒンドゥー教の伝統祭事。2日目には人々が町へと繰り出し、誰かれかまわず色の粉を投げつける！粉の色には意味があり、赤は「血液」、黄色は「糞尿」、緑は「田畑」を現しているとされる。カシミール地方で泥や汚物などを投げつけて鬼を追い払ったという故事に由来。



©ImagesofIndia / Shutterstock.com

開催時期

インド暦11月  
(太陽暦では3月)の  
満月の日から  
2日間

## 02

### 投げつけ系

なんとも激しい「投げつけ系」の一大イベントはこちら！市民のみならず観光客をも巻き込んだ祭りは、参加者たちを熱狂の渦へと誘う。



「ホーリー」とはインドの神である「ホルカ」のこと

©Kristin F. Ruhs / Shutterstock.com



町中がトマト色に様変わり！

©BearFotos / Shutterstock.com

## トマト祭り

(ラ・トマティーナ)

La Tomatina

 ブニョール



©BearFotos / Shutterstock.com

バレンシア州のブニョールで行われる収穫祭。トラックの荷台から大量のトマトが投入され、そのあとは人々がトマトをひたすら投げつけ合う！100トンものトマトが飛び交い、その激しさはまさに「トマト戦争」。そのまま当たるとかなり痛いので、少しつぶしてから投げるのがコツだとか。

開催時期

8月  
最終水曜




手でかけるなんて生臭いものじゃない！

©NattapolStudio / Shutterstock.com

## 水かけ祭り

(ソングラン)

Songkran

 バンコクなど



©TORWAISTUDIO / Shutterstock.com

タイの正月行事。1年で最も暑い時期に行われる水かけの祭りで、暑気を払うほか年長者や仏へ敬意を示すという意味がある。首都バンコクでは水かけ合いが繰り広げられ、観光客だらうがおかまいなし。バックパッカーの聖地、カオサン通りでは激しい水かけ合戦が行われる。

開催時期

4月  
13~15日

# 03 音楽&踊り系

現地ならではの踊りや歌が堪能できるイベントは各地にあれど、世界で最も有名なのがリオのカーニバル！ 北欧で行われる太陽の祭りも合わせてチェック。



ド派手な衣装でレッツ☆サンバ

©A.RICARDO / Shutterstock.com



女性はミッドソマルランスという花の冠をつけるのが定番

©Fotos593 / Shutterstock.com

## リオのカーニバル Carnaval do Rio de Janeiro



リオ・デ・ジャネイロ



©Andre\_MA / Shutterstock.com

ブラジルの国民的音楽であるサンバの祭典。カーニバル(謝肉祭)は四旬節に入る前に行われるキリスト教の行事のひとつだが、現地の音楽やダンスと結びつき独自の変化を遂げた。現在のカーニバルはコンテスト形式。サンバチームごとにパレードが行われ、その見事さを競い合う。

開催時期  
2月~3月初めの  
土~火曜

## 夏至祭 Midsommar



ダーラナ地方



©Juver / Shutterstock.com

冬に太陽が昇らない北欧の人々にとって、太陽は特別な存在。1年で日照時間が最も長い日に行われるのが夏至祭だ。北欧各地で行われるが、スウェーデンのダーラナ地方のものが特に有名。広場にメイポールという植物で飾った棒を立て、その周りを伝統衣装の人々が踊り回る。

開催時期  
6月下旬  
2日間

# 04 フラワー系

春から夏にかけて、特にヨーロッパでは各地で花の祭典が開催される。紹介するのは、アートなフラワーカーペットと、渓谷で繰り広げられるバラの祭典。



前日から夜を徹して準備がされる

©Marinesea / Shutterstock.com



かわいらしいピンクのバラが咲き乱れる

©nikolay100 / Shutterstock.com

## インフィオーラータ Infiorata



ジェンツァーノ



©Millionstock / Shutterstock.com

1778年から続く花の祭典。キリスト教の聖体祭に際して行われるパレードを歓迎する意味で催される。教会へと続く坂道が幾何学模様や絵画を模した花で彩られ、ひとめ見ようと世界中から観光客が集まってくる。インフィオーラータとはイタリア語で「花を植える」という意味。

開催時期  
6月頃

## バラ祭り Rose Festival



バラの谷(カザンラク)



©Max Bukovski / Shutterstock.com

ブルガリアを東西に貫くバルカン山脈の南は、「バラの谷」と呼ばれるエリア。世界的に有名なバラの産地で、5~6月には谷周辺のバラの花畑が満開に！ 中心となるカザンラクの町では、シーズンにバラ祭りが行われ、民族衣装を着た女性たちが伝統の踊りや歌を披露する。

開催時期  
6月  
最初の土・日曜



つづきをダウンロード(無料)



Hostelling Magazine vol.31  
まとめてダウンロード



LiLiCoの映画で世界を旅しよう！…… P16



Cover Interview …… P02

アン ミカ  
人生の選択に迷ったら、  
心がワクワクする方へ。



おしえて！旅GIRL …… P17



Youth Hostel Pick up …… P08

大阪市立長居ユースホステル  
スタジアムにある”だけじゃない”ユースホステル



松島むうの晴れときどき旅びより …… P18



Hostelling Magazine x 地球の歩き方 … P12

伝統文化と歴史に根ざした日  
世界のイベント&祭り



YH-GUIDE ユースホステルガイド …… P20  
東海/近畿地方



FYI, from HI-Office …… P15

発行所：一般財団法人日本ユースホステル協会  
編集・発行人 寺島眞  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1  
国立オリンピック記念青少年総合センター内  
※本誌の情報は2022年12月20日現在のものです。  
変更になる場合がありますので、お出かけの前に現地にお確かめください。  
※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。